

2026年9月3日
商 工 中 金

長野県との「包括連携協定」の締結について ～長野県が進める成長産業の集積を後押し～

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）は、2026年9月3日、**長野県**と「包括連携協定」を締結しました。県内企業の成長支援や新たな事業機会の創出を通じ、地域経済の持続的発展を目指します。

長野県は、成長産業の集積による地域経済の活性化を進めています。商工中金は、全国ネットワークや中小企業専門金融機関としての知見を活かし、県内企業の成長と事業機会の創出を後押ししてまいります。

本協定では、次の分野で連携します。

- (1) 産業クラスターの形成（地域未来戦略）
- (2) AI・DX・デジタル活用による県内企業の生産性向上
- (3) スタートアップ及び新事業創出の支援
- (4) 脱炭素化・GX（グリーントランスフォーメーション）の推進
- (5) 県内企業の成長を支える県外・海外展開の促進及び取引適正化
- (6) 事業承継・M&A 支援による企業成長と地域経済の維持
- (7) その他、協定の目的達成に必要な事項

商工中金は、長野県および関係機関との連携を通じて、県内企業の成長と地域経済の持続的発展に貢献してまいります。